

1 次の点 P_1, P_2, P_3 の同次座標表示を (ア) ~ (エ) の中から選びなさい. (各 10 点)

- (1) $P_1 = (1, -2, 2)$ (エ)
- (2) $P_2 = (3, 0, 2)$ (イ)
- (3) $P_3 = (1, -2, 1)$ (ウ)

2 xyz -座標で表された空間内の平面 $4x + 2y - 3z = 5$ を π とする. 平行移動 $\mathbf{x} = \bar{\mathbf{x}} + \mathbf{v}$ により座標変換したら, π を表す方程式が $4\bar{x} + 2\bar{y} - 3\bar{z} = 0$ になったとする. このようなベクトル $\mathbf{v} = (v_1, v_2, v_3)$ をひとつ求めなさい. (10 点)

このようなベクトルはたくさんある. 例えば, $\mathbf{v} = (0, 0, -\frac{5}{3})$

3 視点を $S = (1, -2, 4)$, 投影面を $z = 0$ (つまり, xy -平面) とする透視投影を φ とする. 以下の各問に答えなさい. (各 15 点)

S を同次座標 $(1 : -2 : 4 : 1)$ と表すと, $z = 0$ への透視投影は次の行列の積で表される.

$$\begin{pmatrix} -4 & 0 & 1 & 0 \\ 0 & -4 & -2 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & -4 \end{pmatrix}$$

- (1) φ で点 $A_1 = (2, 2, 2)$ を移した点 B_1 を直交座標系で表しなさい. $B_1 = (3, 6, 0)$
- (2) φ で点 $A_2 = (-2, 2, 2)$ を移した点 B_2 を直交座標系で表しなさい. $B_2 = (-5, 6, 0)$
- (3) φ で点 $A_3 = (0, -\frac{3}{2}, 2)$ を移した点 B_3 を直交座標系で表しなさい.
 $B_3 = (-1, -1, 0)$
- (4) 三角形 $A_1A_2A_3$ を平面 $z = 0$ に投影した図のワイヤースケッチを描きなさい.

